

## Oracle Solaris 11.3に関するよくある質問

### はじめに

Oracle Solarisは効率的でシンプル、かつセキュアで規格に準拠した、エンタープライズ級のクラウドをデプロイするためのオープンで手頃な価格のソリューションです。Oracle Solaris 11.3には、単なるオペレーティング・システム（OS）の範疇を超えた機能および拡張機能が搭載されています。これらの機能によって、優れた仮想化、アプリケーション主導型のSoftware Defined Networking (SDN)、エンタープライズ・クラウドを作成/管理するための完全なOpenStackディストリビューションが可能となり、IT要件を満たしてビジネスを再定義することができます。

### Oracle Solaris 11.3の特長

Oracle Solaris 11.3には、数百もの新機能が搭載されており、総合的なクラウド・インフラストラクチャ・ソリューションとして機能が拡張されています。たとえば、次のような機能が含まれます。

- **オラクルのSoftware in Siliconテクノロジー** : SPARC M7プロセッサでは、アプリケーション開発者がチップのSilicon Secured Memory機能を使用して、バッファのオーバーフローやその他の外部からの攻撃を防ぐことができます。
- **OpenStack Junoのリリース** : Oracle Solaris 11にはOpenStackの完全なディストリビューションが含まれており、多くの新しい拡張機能を追加してJunoリリースに更新されてきました。これらの拡張機能にはコンソールのサポート、SNAT、IPv6の完全サポート、フラット・ネットワーク、割当てプールなどが含まれます。また、サービスとしてIronicのベアメタル・プロビジョニングのサポートも含まれません。
- **Oracle Solarisカーネル・ゾーンのライブ・マイグレーション** : カーネル・ゾーン環境を簡単に移動できるようになりました。このため、アプリケーションやエンドユーザーに影響を与えずに、グローバル・ゾーン・レベルで更新を実行できます。次のWebサイトで、この機能をサポートする更新済みのファームウェアをダウンロードしてください。  
<http://www.oracle.com/technetwork/jp/systems/patches/firmware/firmware-140779.html>

- **RESTベースの管理インターフェース** : Oracle Solaris 11では、リモート管理デーモンによるRESTベースのAPIの開発がサポートされています。これは、管理者がPython、C、Javaを使ってOracle Solarisシステムをリモートで構成できる既存のプログラム・インターフェースの追加機能です。

詳しくは、『[Oracle® Solaris 11.3 新機能](#)』を参照してください。

### よくある質問

#### 一般的な情報

Q : Oracle Solaris 11.3はどこでダウンロードできますか。

A : Oracle Solaris 11.3は、次のOracle Technology NetworkのWebサイトからダウンロードできます。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/downloads/index.html>

Q : Oracle Solaris 11.3に関する問題点を報告する方法を教えてください。

A : Oracleサポート契約を締結しているお客様は、My Oracle Support ([support.oracle.com](http://support.oracle.com)) からサービス・リクエストを登録できます。

Q : Oracle Solaris 11.3に関する詳細情報はどこで確認できますか。

A : Oracle Technology NetworkでOracle Solaris 11.3のページを参照してください。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/overview/index.html>

Q : Oracle Solaris 11のテクノロジーに関する詳細情報はどこで確認できますか。

A : Oracle Solaris 11テクノロジーについて詳しくは、Oracle Technology Networkのテクノロジー・スポットライトを参照してください。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/technologies/index.html>

## システム要件

Q: Oracle Solaris 11でサポートされるアーキテクチャを教えてください。

A: Oracle Solaris 11は、SPARCとx86の両方のハードウェアでサポートされます。Q: Oracle Solaris 11を使用できるのは、Oracleベースのハードウェアだけですか。

A: Oracle Solaris 11は、Oracleハードウェアにもサード・パーティ・ベンダーのハードウェアにもインストールできます。詳しくは、次のWebサイトのOracle Solarisハードウェア互換性リストを参照してください。

[oracle.com/webfolder/technetwork/hcl/index.html](http://oracle.com/webfolder/technetwork/hcl/index.html)

Q: Oracle Solaris 11でサポートされる言語を教えてください。

A: Oracle Solaris 11では200を超えるロケールがサポートされます。メッセージは、日本語、中国語（簡体字および繁体字）、韓国語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語（ブラジル）などに翻訳されています。

## インストール

Q: どのOracle Solaris 11 ISOイメージをダウンロードすればよいですか。

A: Oracle Solaris 11には、OSの初期評価から、単一ノード/複数ノードのシステム・プロビジョニングまで、さまざまな環境や顧客シナリオに対応した多数のインストール・オプションが用意されています。それぞれのインストール・メディア・オプションの詳細については、これ以降の質問を参照してください。

Q: Oracle Solaris 11 Live Mediaとは何でしょうか。

A: Oracle Solaris 11 Live Mediaとは、x86ベースのシステムのみで利用できるインストール・オプションです。OSをシステムにインストールしなくても、OSをRAMに読み込むことで、完全なOracle Solaris環境を調査できます。グラフィカル・インストーラを起動してOSをインストールします。このグラフィ

カル・インストーラによって、完全なデスクトップ環境を含む、あらかじめ決められたソフトウェア一式が最小構成でインストールされます。

Q: Oracle Solaris 11対話型テキスト・インストーラとは何でしょうか。

A: Oracle Solaris 11対話型テキスト・インストーラとは、SPARCおよびx86ベースのシステムで利用できるインストール・オプションです。サーバー・システムにもっとも適したテキストベースまたはコンソールベースのインストールを実行できます。インタラクティブ・テキスト・インストーラでは、あらかじめ決められたソフトウェア一式が、Live Mediaよりも詳細なレベルの構成でインストールされますが、デスクトップ環境は含まれません（必要なパッケージは後で簡単に追加できます）。

Q: Oracle Solaris 11自動インストーラ・イメージとは何でしょうか。

A: SPARCおよびx86ベースのシステムで使用できる、Oracle Solaris 11の自動インストーラ・イメージです。このインストーラ・イメージを使用すると、単一クライアントの“ハンズフリー”ネットワーク・インストールが自動的に実行されるため、既存の自動インストーラ・サービスが不要となります。このイメージをブートしてOracle Solaris Image Packaging System (IPS) パッケージ・リポジトリに直接接続すれば、システムをインストールできます。

Q: CD/DVDドライブにアクセスせずに利用できるOracle Solaris 11のインストール・オプションはありますか。

A: Oracle Solaris 11は、自動インストーラを使用してネットワーク経由でインストールするか、USBブータブル・メディアを使用して直接インストールできます。

Q: Oracle Solaris 11をラップトップにインストールできますか。

A: はい。Oracle Solaris 11はさまざまなラップトップ構成に対してインストールできます。Oracle Solarisのハードウェア互換性リストで、サポート対象のシステムの一覧を確認してください。

[oracle.com/webfolder/technetwork/hcl/index.html](http://oracle.com/webfolder/technetwork/hcl/index.html)

お使いのラップトップがこの一覧にない場合は、Oracle VM VirtualBoxで、Oracle Solaris 11を実行するための仮想化環境を構築できます。

Q: Oracle Solaris 11を仮想環境にインストールできますか。

A: はい。Oracle Solaris 11は、Oracle VM Server for SPARC、Oracle VM Server for x86、Oracle VM VirtualBoxのゲスト・オペレーティング・システムとしてサポートされます。また、Oracle Solaris 11は、VMware、Microsoft、Red Hatなどの他のベンダーが提供するさまざまなサード・パーティ製の仮想化製品で動作することが分かっています。

Q: Oracle Solaris 11インストールのカスタマイズ方法を教えてください。

A: Oracle Solaris 11インストールは、パッケージ管理ユーティリティなどのさまざまな管理コマンドを使用してカスタマイズできます。管理上のカスタマイズの詳細については、次のOracle Solaris 11製品ドキュメントを参照してください。

[https://docs.oracle.com/cd/E62101\\_01/index.html](https://docs.oracle.com/cd/E62101_01/index.html)

### システムの更新

Q: Oracle Solaris 11.2システムからOracle Solaris 11.3へ更新できますか。

A: はい。統合IPSソフトウェア管理ツールを使用して、Oracle Solaris 11.2で動作するシステムをOracle Solaris 11.3に更新できます。

Q: Oracle Solaris 11.3ベータからOracle Solaris 11.3 GAへシステムを更新できますか。

A: はい。オラクルは、Oracle Solaris 11.3ベータからOracle Solaris 11.3 GAへの更新をサポートする予定です。

Q: Oracle Solaris 10システムからOracle Solaris 11.3へアップグレードできますか。

A: Oracle Solaris 10から直接アップグレードする方法はありません。Oracle Solaris 11.3へのアップグレードを行う場合は、システムを最初からインストールするか、Oracle Solaris 10ゾーンをOracle Solaris 11で実行して、組込みのPhysical to

Virtualマイグレーション・ツールおよびVirtual to Virtualマイグレーション・ツールを利用することを検討してください。

### アプリケーション・サポート

Q: Oracle Solaris 11認定のアプリケーションの情報はどこで確認できますか。

A: Oracle Partner Network (OPN) のWebサイトで、Oracle Solaris 11の認定アプリケーションの最新リストを参照してください。このサイトには、“Oracle Solaris Ready”のパートナーが掲載されています。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/partners-1544236.html>

Oracle Solaris Readyとは、Oracle Solaris 11の最新メジャー・リリースで自社ソフトウェア・アプリケーションの開発とサポートを行っている、有資格のOPNメンバーのことです。これらのパートナーは、アプリケーションまたはパートナー名で確認できます。

詳しくは、次のパートナー・ブログを参照してください。

[blogs.oracle.com/partnertech/](https://blogs.oracle.com/partnertech/)

Q: Oracle Solaris 11.3でアプリケーションの再認定を行う必要はありますか。

A: いいえ。Oracle Solaris 11.3以降に更新する場合、Oracle Solaris 11で認定されたアプリケーションの再認定を行う必要はありません。これは、Oracle Solaris Binary Application Guaranteeがあるためです。

[oracle.com/us/products/servers-storage/solaris/solaris-guarantee-program-1426902.pdf](https://oracle.com/us/products/servers-storage/solaris/solaris-guarantee-program-1426902.pdf)

この保証は、以前のOracle Solarisバージョンで動作するアプリケーションを、将来のOracle Solarisバージョンでも確実に実行できるようにするものです。

Q: Oracle Solaris 11および今後の更新でのアプリケーションのデプロイに関する推奨事項を教えてください。

A: Oracle Solaris Binary Application Guaranteeによって、以前のバージョンのOracle Solarisで実行しているアプリケーションは、再コンパイルせずにOracle Solaris 11および今後のすべての更新で実行できます。

新しいアプリケーションを作成する場合、または既存のアプリケーションを他のプラットフォームからOracle Solaris 11に移行する場合は、コンパイラとしてOracle Solaris Studioを利用することをお勧めします。Oracle Solaris Studioは、Oracle Solaris向けのC、C++、Fortran対応の包括的ツール・スイートであり、スケーラビリティと信頼性に優れたセキュアなエンタープライズ・アプリケーションの開発を促進します。

Oracle Solarisプラットフォームでのアプリケーションの開発時およびデプロイメント時には、Oracle Solarisゾーンを使用したネイティブのOS仮想化の利用を検討することをお勧めします。この仮想化テクノロジーは、オーバーヘッドなしで高速なプロビジョニング環境を構築するものであり、アプリケーションのデプロイメント・プロセスを効率化します。Oracle Solarisの仮想化について詳しくは、Oracle Solaris 11テクノロジー・スポットライトで仮想化に関する情報を参照してください。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/technologies/index.html>

Q: Oracle Solaris Studioはどこでダウンロードできますか。

A: Oracle Solaris Studioは、Oracle Technology Networkから無料でダウンロードできます。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solarisstudio/overview/index.html>

#### その他の情報

Q: Oracle Solaris 11に関するニュースはどこで入手できますか。

A: オラクルのソーシャル・メディア・サイトで最新のニュースと情報を確認してください。

ブログ:

[blogs.oracle.com/solaris](https://blogs.oracle.com/solaris)

ドキュメント:

[https://docs.oracle.com/cd/E62101\\_01/index.html](https://docs.oracle.com/cd/E62101_01/index.html)

Facebook:

[facebook.com/oraclesolaris](https://facebook.com/oraclesolaris)

LinkedIn:

[linkedin.com/groups/Oracle-Solaris-Insider-3951282](https://linkedin.com/groups/Oracle-Solaris-Insider-3951282)

Twitter:

[twitter.com/ORCL\\_Solaris](https://twitter.com/ORCL_Solaris)

YouTube:

[youtube.com/oraclesolaris](https://youtube.com/oraclesolaris)

Q: Oracle Solaris 11ではどのようなトレーニング・コースや認定プログラムを利用できますか。

A: Oracle Universityでは豊富なトレーニング・コースや認定プログラムを実施しています。トレーニング・コースの一覧については、次のサイトを参照してください。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/server-storage/solaris11/training/index.html>



お問い合わせ窓口

Oracle Direct

TEL 0120-155-096

URL [oracle.com/jp/direct](http://oracle.com/jp/direct)

## CONNECT WITH US

 [blogs.oracle.com/blogs](http://blogs.oracle.com/blogs) [facebook.com/oracle](http://facebook.com/oracle) [twitter.com/oracle](http://twitter.com/oracle) [oracle.com](http://oracle.com)

## Integrated Cloud Applications &amp; Platform Services

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、記載内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。1015